



# 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月5日

上場会社名 株式会社MCJ

上場取引所 東

コード番号 6670 URL <https://www.mcj.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者 (氏名) 高島 勇二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼最高財務責任者 (氏名) 石戸 謙二

TEL 03-6739-3403

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	44,420	28.2	4,900	62.9	5,145	69.4	4,247	100.9
2020年3月期第1四半期	34,654	6.7	3,007	14.9	3,038	19.5	2,113	19.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 3,725百万円 (104.4%) 2020年3月期第1四半期 1,822百万円 (41.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	43.29	
2020年3月期第1四半期	21.55	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	80,030	45,615	56.0
2020年3月期	77,248	44,194	56.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 44,791百万円 2020年3月期 43,321百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		23.50	23.50
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想につきましては、未定といたしております。今後、予想が可能となった時点で、改めて公表いたします。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点で合理的に算定することが困難であることから、未定といたします。連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	101,774,700 株	2020年3月期	101,774,700 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	3,666,652 株	2020年3月期	3,666,652 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	98,108,048 株	2020年3月期1Q	98,087,448 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点で合理的に算定することが困難であることから、未定といたします。なお、詳細については、添付資料3頁「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnet及び当社ホームページに同時に掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### <連結経営成績の概要>

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、東京五輪・パラリンピックの延期、緊急事態宣言の発出等により個人消費や企業活動が著しく制限され景気が悪化し、極めて不透明な状況が続いております。

当社グループの属するパソコン市場は、「Windows 7」のサポート終了に伴う買い替え需要が終息したこと等から、前年同期比で出荷台数は7.4%減少、出荷金額についても3.3%の減少となりました。

また、当社グループが事業展開を行う欧州各国及び東南アジア各国においても、新型コロナウイルス感染症の影響によるロックダウンを含む政策の発動により、当第1四半期連結累計期間（海外子会社の2020年1月～3月）の一部において事業活動に制約が出ております。

このような状況にも関わらず、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は44,420百万円（前年同四半期比28.2%増）、営業利益は4,900百万円（同62.9%増）、経常利益は5,145百万円（同69.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,247百万円（同100.9%増）となり、売上高、各利益の全てにおいて前年同四半期を上回ると共に、第1四半期としての過去最高を更新する結果となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

#### ① パソコン関連事業

普及モデルの「mouse」ブランドパソコン、高付加価値・特化型製品であるクリエイター向けパソコン「DAIV」、ゲーミングパソコン「G-Tune」等のBTO（受注生産）パソコン及び完成品パソコンの製造・販売、並びに「iiyama」ブランドによる汎用、デジタルサイネージ、タッチパネルの欧州におけるモニタ販売を中心に、マーケットニーズを的確に汲み取り、新製品・新サービスの投入を行うことで、積極的に事業を展開してまいりました。

国内パソコン関連事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う企業におけるリモートワーク需要や個人による巣ごもり消費等による需要増加に合致した製品展開及び営業施策を展開すると共に、知名度向上によるマーケットシェアの拡大を狙い2017年3月期より継続的に実施しているテレビCM、Web広告等の広告宣伝効果に加え、前期第4四半期より積極的なセールスプロモーションを展開し需要開拓に努めたことにより、個人向け法人向け共に大きく伸長いたしました。

また、欧州におきましてもロックダウン以前の駆け込み需要に対応し、積極的な営業を行うとともに、在庫確保にも迅速に対応した結果、前年同四半期比で増収増益にて着地いたしました。

以上の結果、当事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は43,801百万円（前年同四半期比29.9%増）、営業利益は5,345百万円（同75.4%増）となりました。

#### ② 総合エンターテインメント事業

「aprecio」ブランドで複合カフェ店舗の運営や「MIRA fitness」ブランドによる24時間フィットネスジムの運営等を行っております。新型コロナウイルス感染症拡大の影響による各種提供サービスの利用者数の減少や新規事業立ち上げに伴う初期コスト負担等により、当事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は621百万円（前年同四半期比33.1%減）、営業利益は385百万円の営業損失（前年同四半期は10百万円の営業利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は80,030百万円となり、前連結会計年度末と比べて2,781百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金や棚卸資産が増加したこと等によるものであります。

### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は34,414百万円となり、前連結会計年度末と比べて1,360百万円の増加となりました。これは主に、未払法人税等が減少したものの、買掛金及び借入金が増加したこと等によるものであります。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は45,615百万円となり、前連結会計年度末と比べて1,421百万円の増加となりました。これは主に、為替換算調整勘定の減少によりその他の包括利益累計額が減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い足元においてはリモートワークの増加に伴う法人需要や個人の巣ごもり消費等による需要の拡大等により堅調に推移している一方、新型コロナウイルス感染症の感染拡大傾向が国内外にて継続しており、また第2四半期以降各国政府による景気刺激策の効果が剥落することが想定される等、国内外における今後の景気動向や企業業績、消費マインドの動向等事業環境は引き続き極めて不透明であり、現段階において当社グループの事業運営に与える影響及びその結果としての数値計画を合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,957	25,016
受取手形及び売掛金	16,017	16,155
商品及び製品	16,056	14,795
仕掛品	296	232
原材料及び貯蔵品	8,346	10,243
その他	1,768	2,662
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	66,431	69,095
固定資産		
有形固定資産	5,418	5,450
無形固定資産		
のれん	470	458
その他	513	508
無形固定資産合計	984	966
投資その他の資産		
その他	4,467	4,569
貸倒引当金	△52	△52
投資その他の資産合計	4,415	4,516
固定資産合計	10,817	10,934
資産合計	77,248	80,030
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,276	11,777
短期借入金	2,240	4,624
未払法人税等	2,372	637
製品保証引当金	1,011	1,038
その他の引当金	444	527
その他	6,427	6,326
流動負債合計	22,773	24,932
固定負債		
長期借入金	8,686	7,965
退職給付に係る負債	336	342
その他	1,257	1,174
固定負債合計	10,280	9,482
負債合計	33,054	34,414

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,868	3,868
資本剰余金	8,898	8,898
利益剰余金	31,608	33,550
自己株式	△386	△386
株主資本合計	43,988	45,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38	31
為替換算調整勘定	△707	△1,173
退職給付に係る調整累計額	1	1
その他の包括利益累計額合計	△667	△1,139
非支配株主持分	873	824
純資産合計	44,194	45,615
負債純資産合計	77,248	80,030

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	34,654	44,420
売上原価	26,226	33,668
売上総利益	8,428	10,752
販売費及び一般管理費	5,420	5,852
営業利益	3,007	4,900
営業外収益		
受取利息	28	34
為替差益	-	324
負ののれん償却額	4	4
受取手数料	14	8
投資有価証券売却益	9	3
その他	15	41
営業外収益合計	73	416
営業外費用		
支払利息	19	22
為替差損	1	-
支払手数料	10	135
その他	10	13
営業外費用合計	42	171
経常利益	3,038	5,145
特別利益		
固定資産売却益	0	-
受取和解金	-	853
特別利益合計	0	853
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	0	0
賃貸借契約解約損	-	4
その他	0	0
特別損失合計	0	5
税金等調整前四半期純利益	3,038	5,994
法人税、住民税及び事業税	934	1,663
法人税等調整額	△5	90
法人税等合計	928	1,753
四半期純利益	2,109	4,241
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,113	4,247



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	2,109	4,241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	△10
為替換算調整勘定	△296	△505
退職給付に係る調整額	△9	△0
その他の包括利益合計	△287	△515
四半期包括利益	1,822	3,725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,824	3,775
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△49

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	パソコン 関連事業	総合エンターテ インメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,724	929	34,654	—	34,654
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	—	4	△4	—
計	33,728	929	34,658	△4	34,654
セグメント利益	3,048	10	3,058	△51	3,007

(注) 1. セグメント利益の調整額△51百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△205百万円、セグメント間取引消去等154百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	パソコン 関連事業	総合エンターテ インメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	43,799	621	44,420	—	44,420
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	—	2	△2	—
計	43,801	621	44,423	△2	44,420
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,345	△385	4,960	△60	4,900

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△60百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△223百万円、セグメント間取引消去等162百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。